Kitami Home Recruit Guide







社会福祉法人南山会 喜多見ホーム 採用情報

キャリアステップイメージ

	六		副主任	
	新人	中堅	ユニットリーダー	主任
業務	□ 入社後一年未満□ 介護の経験のない方	一通りの仕事をこなせるアドバイスができる (概ね3年~)	■ チーム・フロアのまとめ ■ 若手職員の指導・教育	 ■ 介護職全体のまとめ ■ 組織運営
求めるもの	● 介護に関する基本的な知識を理解する ● 介護に関する基本的な技術を実践する ● 上司の指示を受けて適切に動くことができる ■ 利用者や他職員等、第三者のことをよく見ることができる	● 介護に関する基本的な知識を理解した上、専門的な知識も一部持っている ■ 個別性、生活の質向上を意識したケアを実践できる ■ 上司や同僚と活発に意見交換を行い、協力して介護業務にあたることができる ■ 自分やチームを観察し、気づいたことを提案することができる	● 介護に関する専門的な知識があり、それを法人や職員に分かり易く伝える事ができる ● 介護に関する知識と技術を結び付け、利用者の望む生活に向けたケアを展開できる ■ 自分の業務について適切に報告・共有し、チームとしてより良いケアに向けて反映させることができる ■ 職員やチームの様子を常に意識し、変化があれば丁寧に話を聞きながら改善に向けたフォローができる	● 介護に関する先進的・発展的な知識を採り入れ、法人や事業所の職員へ浸透させる事ができる● 適切な知識と技術を結び付けた利用者本位の介護をチーム内で共有し、浸透させる事ができる● より良いチームケアに向けて、メンバー間の情報共有や意見交換を促し、チームとして意思決定を促す事ができる● 法人・事業所理念等に照らし、チームや事業所の課題を把握した上、実効的な改善を講じる事ができる

OJT(エルダー制度)

1年間担当職員がつき、年間スケジュールに基づいた新人育成を行っています。 シフトでの勤務の為、多くの職員が新人職員と一緒に勤務に入りますが、 一人の担当職員が窓口となり、一人前の介護士になれるよう全力でサポート。 定期的に面談を行い、進捗状況を確認しながらスキルアップできます。



	新人業務内容	施設内研修	施設外研修			
4月	・勤務開始 ・研修記録開始(1ケ月間)	・新人研修(2日間) (各部署・個人情報保護研修も含む))	・世田谷区新人職員研修			
5月		・契約に関する研修(相談員)				
6月		・事故予防に関する研修(主任)	・東京都福祉職員階層別研修			
7月	・1人立ち勤務開始	・事故予防、感染症に関する研修 (事故予防対策委員会・主任)	・世田谷区新任職員フォローアップ研修			
8月	・習得困難業務に関してのバックアップ期間(担当フォロー)	・看取りに関する研修(主任)	*その他適宜に研修受講			
9月	・夜勤開始	・救急蘇生に関する研修(外部)				
10月		10月以降は在職職員勉強会に随時参加				
11月						
12月	・リーダー業務開始 ・ショート受け入れ業務					
1月						
2月						
3月	・担当フォロー終了 (居室担当及びケアプラン作成に関しては 引き続き指導する)					

^{*}居室担当、ケアプラン作成、委員会、係、行事担当は次年度より開始 *各階の状況に応じて指導実施時期は変更する

実習生受入れ

近隣教育機関との関係も深く、専門学校や短期大学、高校からの実習生を年間10名程と、

一般企業からの新入職員研修の受入れもしています。

後進の育成に積極的に取り組む、「人に教える」という事は自身の介護を見直すきっかけにもなり、

より成長できる機会でもあります。

また実習生として来ていた学生が、そのまま入職するケースも多くよりアットホームな職場になっています。

介護のICT化を推進



例1 介護ソフト

国と東京都が推進している介護のICT化を実施し、

業務の効率化、介護負担の軽減を図っています。

手書きの記録を少なくし、情報を連動できるため記録の二度手間・三度手間を削減! 各フロアにタブレット端末を完備しているので、どこからでも記録が打ち込めます! 若い世代はパソコンよりタブレットの方が使いこなしているかも?

また、食事量や水分量等、データをすぐに見られるので、

日々の「ケアの質の向上」にもつながります。

例2 見守り支援システム

ナースコールと連動した見守り支援システムを導入しています。 夜間の少ない人員でも転倒などの事故を減らし、

職員の負担を軽減します。

また、マットレスの下に敷くタイプの為、

機器の存在を感じさせず、利用者様の眠りを妨げません。

※今後も介護のICT化を推し進め、介護負担の軽減に取り組んで参ります。



システムイメージ



年間行事

喜多見ホームでは、利用者様に季節を感じて頂きたい、 楽しんで頂きたいという思いで 毎月職員が中心となり催し物を企画しています。 企画会議を通して職員同士の連携も深まり、

日々の業務にも良い影響がもたらされています。 イベントを企画するのが好きな方、

人を楽しませることが好きな方、大歓迎です!



初詣









職場外でも充実

有志職員からなるフットサルチームや草野球チームがあるので、 共に汗をかいて育んだチームワークを仕事にも活かすことができます! 職員同士の仲も良く、野球観戦やBBQ等アクティブな方大歓迎です! また、新人歓迎会、懇親会といった法人全体行事や、 世田谷区特養合同忘年会等のイベントもあり、知見を広める機会も盛りだくさん!



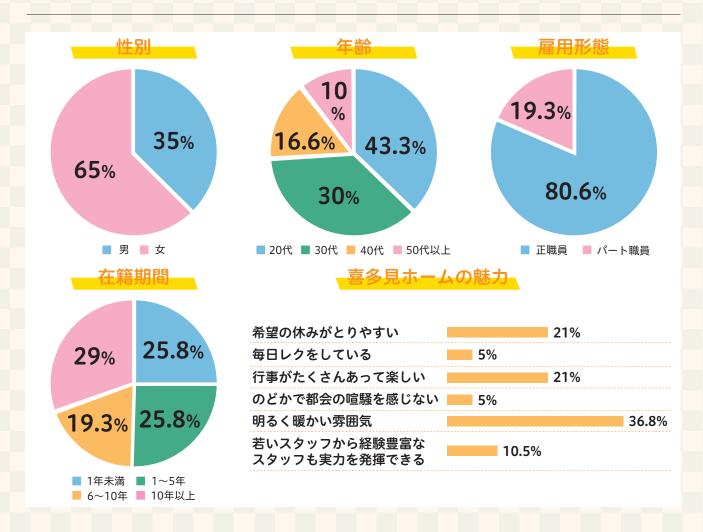








数字でみよう喜多見ホーム



科学的介護データベース

喜多見ホームは科学的介護データベース (LIFE)に積極的に 情報提供しエビデンスを用いた介護を実践していきます。

LIFEとは

Long-term care Information system For Evidenceの略 2020年から厚生労働省が推し進めている、

データベースのシステムの事です。

介護施設からの情報を収集・蓄積し、それを研究したものを 介護の現場にフィードバックして根拠に基づいた介護サービスが 提供できるようにすること



アクセス

急行も停まって便利です!

新宿⇔成城学園前 急行で4駅 16分 JR南武線からは登戸で乗り換え 登戸⇔成城学園前 急行で1駅 3分

お問い合わせ:人事担当まで 03-5727-1161

